

ナチ党の政権掌握

世界恐慌はドイツの場合、経済危機にとどまらず政治危機を引き起こした。

正式には「【1: Nationalsozialistische Deutsche Arbeiterpartei】。

ナチとはドイツ語による正式党名の初めの2音節Natiを同音異字Naziにつづり変えたもので、現在【1】を指す歴史用語として認められている。ナチス（独：ナーツィズ、Nazis）」はその複数形でナチ党員を指す。反ファシズム側が付けたいわば「ナチ公」に相当する蔑称である。また党をさす場合もある。ナチ党の独裁体制とその思想を**ナチズム**という。漫画や演劇の台詞で「いいか、俺たちナチスはな・・・」などと自分で言うシーンがありますが、そんなわけがない。彼ら自身は自称として党名のイニシャルを略して「NSDAP（エヌエスデーアーペー）」或いは「NS（エヌエス）」と呼んでいた。ヒトラーは第一次世界戦後、ナチに入党した。創立者ではない。

1) ファシズムとは何か？ 伊・独・日には大きな共通点あり。

極端な民族主義や反共産主義にもとづいた一党独裁政治のことである。 という表現もあるし、
人権や政治的自由を抑圧する暴力的な支配や、それをめざす運動や思想をさす。 という表現もある。

特徴：①議会制民主主義を中心とする**民主的な意志決定システム自体を敵視する。**

②生命を軽視する。 ③優れた人間には独裁を行う資格があると考える。

④他の民族や国家の持つ文化の価値を否定する。

⑤大衆に利益をもたらす幻想をふりまく。

著者による
特徴列記

2) ナチ党が政権を取ることができた11もの理由 著者独自のまとめである。

①**ヴェルサイユ体制**の中で**敗戦国ドイツが徹底的に圧迫された**。莫大な【2: 賠償金】、極端な軍備制限。

②いわゆる「持たざる国」として【3: 凡庸な政治家】の影響を、特にひどくうけた。

③**ヴェルサイユ体制を遵守してきたヴァイマル共和国歴代政権と議会制民主主義自体への不信感**が国民の間に広まっていた。全く見通しの立たない経済的混乱の中で、人々は「何か新しいもの、何でもいいから新しいもの」を求めていた。ナチ党はこれに一定の解答を与えた。

④「ドイツの未来について情熱を持って語ったのはヒトラーだけだった」という**既成政治勢力のやる気なさ、腐敗・墮落**。ヒトラーはドイツ人の希望そのものであり、**農民や【4: 労働者】の熱烈な支持**を受けた。ナチ党の本来の支持基盤は【4】であるが労働者にも支持を広めていった。

⑤ナチ党はミュンヘン一揆に失敗後、政権を取るまでは、表向きはだいたい、合法的に活動していた。

・・・政権掌握後に、まさかそこまでやるとは誰も思わなかった。

⑥ヒトラーは【5: カリスマ】の天才。 J F K、キング牧師並かそれ以上。

⑦ナチスには**大衆宣伝の専門家**がいた。大量のポスター、ビラ、最新のメディアを活用した。

⑧**映像の活用を重視**。【6: プロパガンダ】など優秀な映画監督やカメラマンを多数かかえていた。

⑨**突撃隊（SA）**が街頭で行動力を発揮、実力行使も行い、カッコよかった。**ゲシュタポ**（秘密警察）は政権掌握後に成立

⑩ヨーロッパに昔からあった【7: 民族主義】や「ロマ」に対する**差別を巧妙に利用**した。

「ロマ」とは「ジプシー」（インド起源の流浪の民）の自称。現在では「ジプシー」は不適切な表現。エジプト起源だという俗説から「ジプシー」と呼ばれたという説有り。有名な合唱曲『流浪の民』は彼らのこと。

⑪若者たちの心をつかんだ。**熱烈な支持者の青年たちは、【8: 青年同盟】に組織された。**

3) ナチ党政権の成立過程 第1次世界大戦後に「ドイツ労働者党」として結成。1920年に【1】に改称。

ナチ党の政策の柱は次の3つ。①ユダヤ人排斥を主張する人種差別主義。②ヴェルサイユ条約の破棄。③民族共同体建設による国民生活の安定。過激なまでの現状否定と政敵への暴力は、初めは支持を得られなかった。それがどうして政権の座についたか、以下で具体的に見ておこう。

1921年 ヒトラー、党首となる。

1923年 【9: ミュンヘン一揆】に失敗、ヒトラーも逮捕投獄される ※1。これ以降合法路線に転じ、精力的な大衆宣伝や突撃隊（SA）の行動力で、既成政党に絶望した農民や中間層の支持を集める。

1930年 社会民主党は与党でありながら、失業手当削減の政府提案に反対。**大連合内閣は崩壊**した。

軍部と保守派は、大統領緊急令を利用して、あいついで少数派内閣を組織した。

議会は形骸化し、ヴァイマル民主政は崩壊したと言ってよい。

この間にも恐慌は深刻化し、1932年の失業率は30%を越え、約600万人が失業していた。

農民や都市の中産層のなかに、ナチ党の宣伝に動かされる人が増加した。産業界や軍部もナチ党に期待するようになった

1932年 **ナチ党、選挙で第一党に躍進**。スローガンは、「【10: 我が国を救え】破棄！ユダヤ人排斥！」

「大土地所有者、資本家、軍部がナチ党政権を望み、青年たちが熱狂的に支持した。」とよく言われる。

同時期、【11: 保守派】も勢力を急伸させ、**対抗勢力**としてナチ党への期待は高まった。

1933年 1月 **ヒトラー内閣成立**。ナチ党支配下のドイツをナチ党が【12: 第三帝国】とも呼んだ。正式国名ではない。

神聖ローマ帝国 → ドイツ帝国 → ナチ党の第三帝国

※1 獄中でヒトラーが口述筆記させたのが『【13: 我が闘争】』（Mein Kampf）。1925、27年に出版。第二次世界大戦の終結後、ナチ党幹部たちの財産はすべて没収され、同書の著作権はバイエルン州にあり、バイエルン州政府とドイツ連邦政府は、ドイツ国内における本書の複写および印刷を認めないことで合意していた。ところが、没年70年に当たり、著作権の保護期間が終了した2016年1月1日以降、パブリックドメインとなった。注釈本としての復刊は行われている。

参考：ナチ党の政権掌握をその目で見えたマルチン=ニーメラー（第一次世界大戦時Uボート艦長。ルター派宗教者）の回想

「ナチスが共産主義者を攻撃したとき、自分はすこし不安であったが、とにかく自分は共産主義者でなかった。だからなにも行動でなかった。次にナチスは社会主義者を攻撃した。自分はさらに不安を感じたが、社会主義者でなかったから何も行動にでなかった。そ

